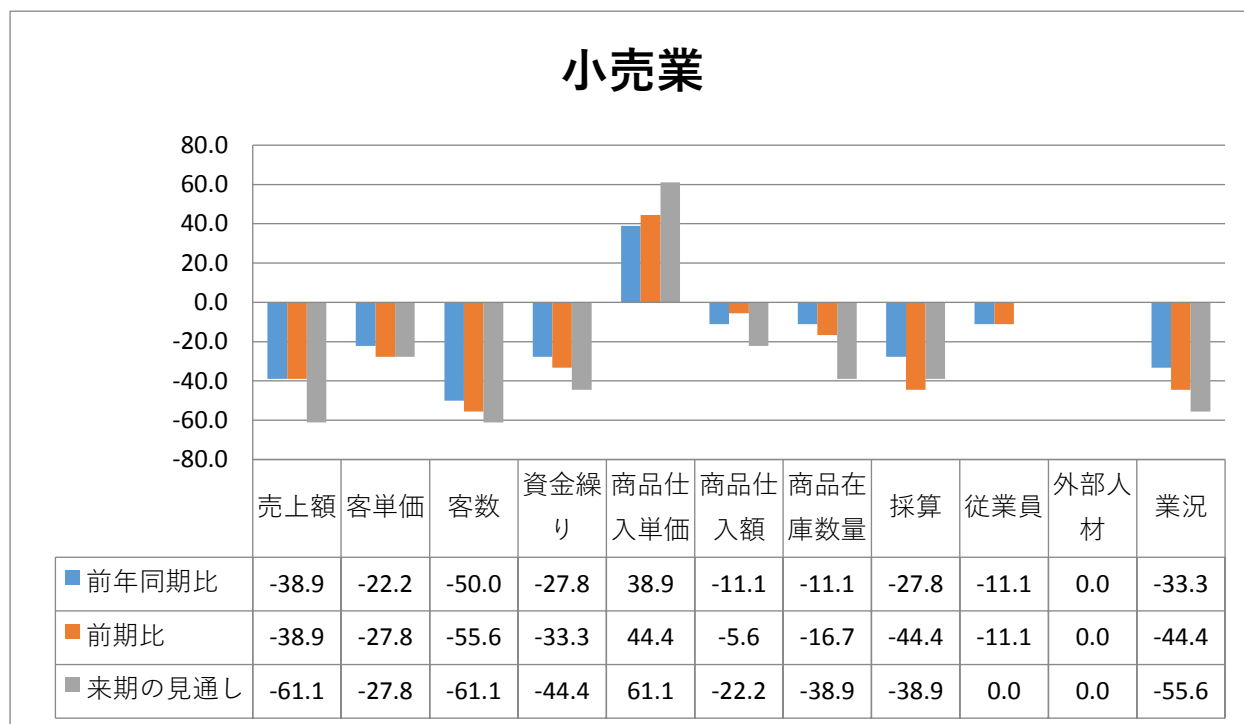
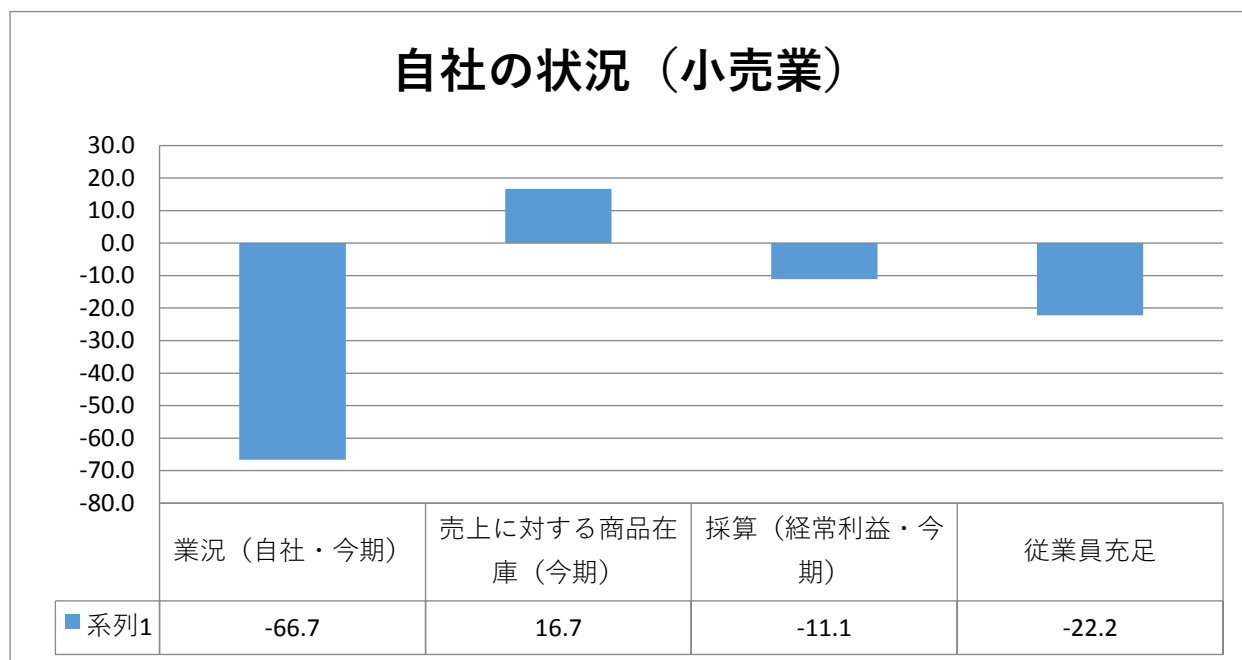


① 小売業

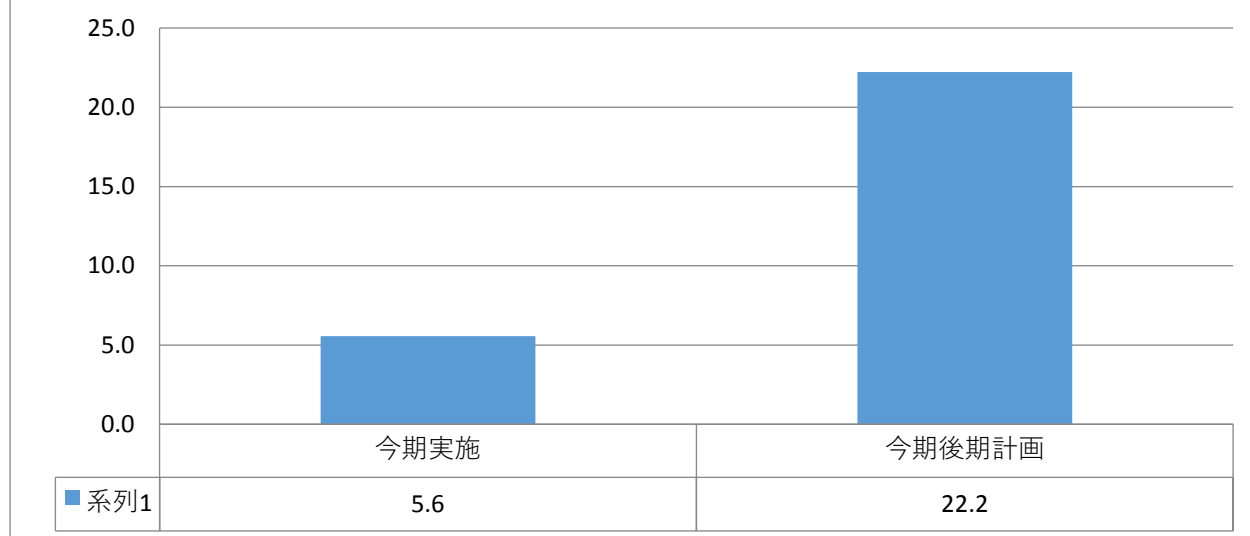


売上、採算、業況については依然、他業種に比べ大きくマイナス領域にある。売上、客単価D Iのマイナス幅の縮小はあるものの、商品仕入単価上昇から仕入額の減少へと転じ、厳しい状況にある。今後の見通しも厳しい状況が続くと予想される。



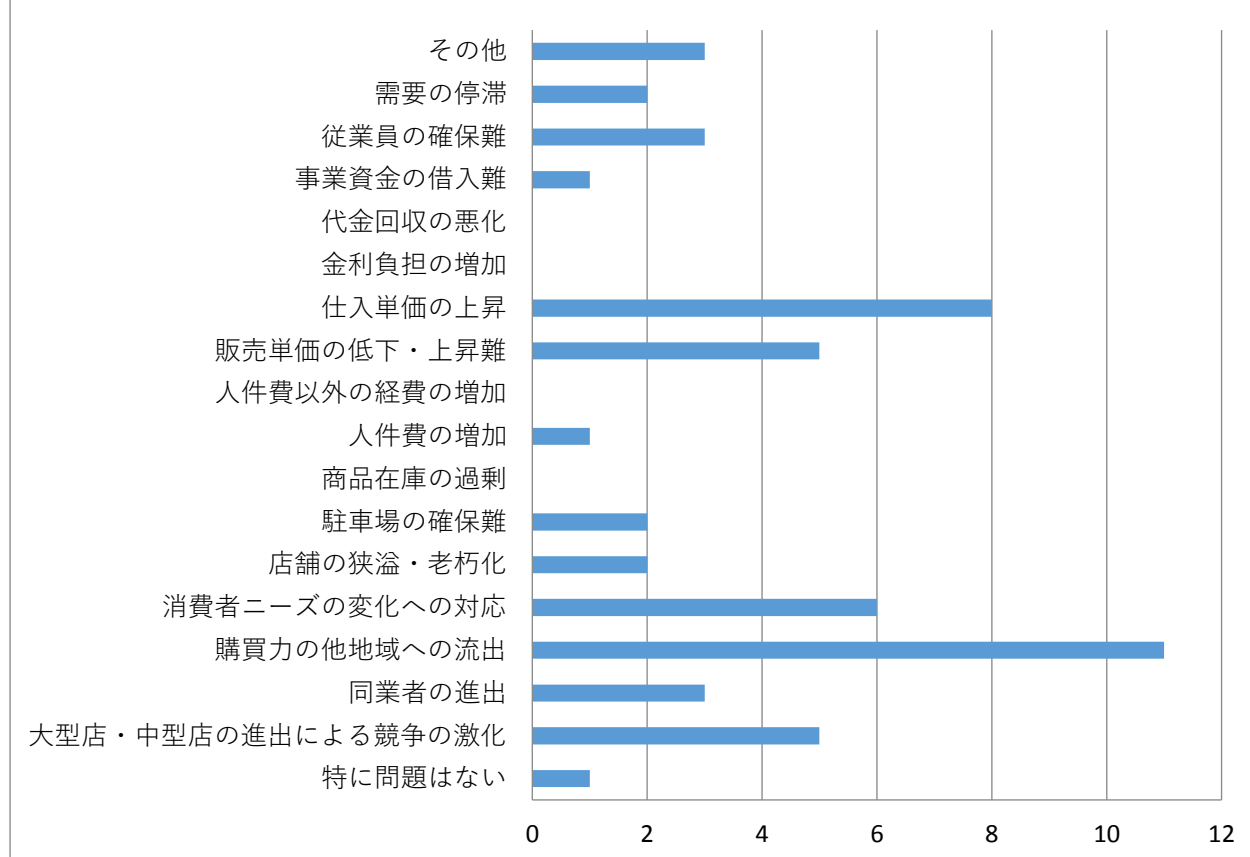
業況について売上D Iは前期比-21.7ポイント減少とマイナス幅が増えた。採算D Iも前期のプラスから-16.1ポイントとマイナスへ転じた。商品在庫も-8.3ポイント減少した。従業員の不足感もは12.2ポイント増。

## 設備投資実施率（小売業）



設備投資実施事業者は前期より－4.4ポイント減少、計画の未執行は先行きの不透明感から様子見状態にある。

## 経営上の問題点（小売業）



経営上の問題点の第1位は前回と同じ「購買力の他地域への流出」で約21%、第2位は「仕入単価の上昇」で約15%、第3位は「消費者ニーズ変化への対応」が11.3%と続く。